

対象地域	フランス リヨン (及びローヌアルプ州)	在リヨン出張駐在官事務所 リヨン日本人会治安情報収集チーム	
		作成日	対象期間
調査方法 新聞	Le Progrès 紙	2012年10月31日	2012年10月
集計情報の流布	未	在留邦人対象に各団体及び在リヨン出張駐在官事務所ルート	
調査項目:	<input type="checkbox"/> 邦人対象の治安情報 <input type="checkbox"/> テロなどの一般治安情報 <input type="checkbox"/> 今月の出来事 <input type="checkbox"/> その他の情報		

報告要旨

1、邦人対象の治安情報

- A、 一般的傾向
 B、 地区別・犯罪集計結果：補足文書1
 C、 多発の手口と場所の特定、防止策：補足文書2

A、一般的傾向

今月は、特に公共交通機関でのスリや路上でのひったくりが目立ちましたお年寄りがネックレスを引きちぎられるケース、自宅で偽の水道局職員と警察官の手口による盗難の被害も報告されています。また、顔見知り同士の喧嘩がエスカレートした暴力事件、路上での暴力・窃盗事件も見られました。
 小規模商店を狙った強盗事件も数件報告されています。

[補足文書 1]

B、地区別治安情報集計結果

地域別に見ると、リヨン東地区、特に Villeurbanne で犯罪が目立ちました。次いでリヨン9区、リヨン2区および6区となっています。

2012年10月集計結果

	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	リヨン東	リヨン西	リヨン南	リヨン北	アン県	イゼール県	ロワール県	合計
殺人事件・凶悪事件										2							2
すり			4														4
空き巣・盗難		1	2	2		1	2		2	3		1					14
置き引き																	0
引ったくり		2			1	1				1							5
万引き																	0
強盗・暴力窃盗		1				1	2			3			4		1	1	13
窃盗(車・自転車)																	0
カー/ホームジャック																	0
車内盗難							1		1								2
猥褻行為・強姦									1	2			1				4
いたずら電話・迷惑																	0
脅し・暴力行為	1	2	1			1		1	3	2							11
詐欺(カードなど)														1			1
拉致・誘拐																	0
破損・放火	1					1				3			1				6
ストーカー																	0
麻薬取引・所持						1							1		1		3
飲酒/無免許運転										3			1				4
夫婦間暴力								1		1		1	1				4
軽犯罪																	0
合計	2	6	7	2	1	6	5	2	7	20	0	2	9	1	2	1	73

備考欄：
 リヨン東→Meyzieu, Saint-Priest, Bron, Vénissieux, Villeurbanne, Saint-Fons
 リヨン西→Craponne, Chaponost, Francheville, Tassin, Brindas, Brignais, Ecully, Sainte-Foy-Les-Lyon
 リヨン南→Oullins, Pierre-Bénite, Saint-Genis-Laval, Givors, Vernaison
 リヨン北→Rillieux, Vaulx-en-Velin, Décines, Caluire, Genas

*数字はプログレ紙に掲載された軽犯罪の記事の数で、統計的な意味はない。

[補足文書 2]

C,多発の手口と場所の特定・防止策（新聞による報道記事から）

公共交通機関、特に地下鉄で、スリやひったくりに遭うケースが多く報告されています。上着やズボン等のポケットに財布や携帯電話を入れたまま地下鉄・バスに乗らないこと。また、カバンやリュックサックのポケットが閉まっていることを十分確認してください。混雑する時間帯などは特に、カバンの蓋側を内側にして脇に抱える、シートに座らない場合は周囲に不審な者がいないか注意するなど、十分警戒が必要です。

車両の中で、あるいは地下鉄やバスから下りる際に携帯電話を使ったり手に持ったりしていると、特にひったくりの被害に遭いやすくなります。犯人らは地下鉄駅の通路、階段、ホームなどでターゲットに目を付け、被害者と一緒に乗車して、下車の時点ですきを狙ってひったくる可能性があります。ひったくられる瞬間について抵抗したりすると、逆に暴力を振るわれることにもなります。このような目に遭わないためにも、公共交通機関での携帯電話の使用はできるだけ避けることをお勧めします。

① 空き巣、盗難

- 10月1日夜7時半頃、リヨン7区で、美容院で、経営者が何者かに殴られて気を失った。意識が戻ると、被害者は警察に通報し、犯人がキーホルダーを盗んだこと、自宅のアパートに空き巣に入る恐れがあることを告げた。犯人はそのとおり、被害者の自宅で空き巣の現行犯で警察に逮捕された。(10月2日)
- 10月1日夜10時15分頃、リヨン3区地下鉄 Garibaldi 駅で、19歳と21歳の2人組が地方警察に逮捕された。2人は乗客のリュックサックを開けて中の物を盗もうとしたところだった。(プログレ紙10月3日)
- 10月4日早朝、リヨン2区で、空き巣の前科のある32歳の男が犯罪対策部隊(BAC)に逮捕された。男は同区にあるレストランに窓から侵入したばかりだった。(プログレ紙10月5日)
- 10月9日昼前頃、リヨン3区で、87歳のお年寄り女性が偽の水道局職員と警察官の手口を使った盗難の被害に遭った。2人が去った後、被害者は宝石類と現金が盗まれているのに気が付いた。(プログレ紙10月11日)
- 10月9日朝、リヨン6区で、通行人の女性がルーマニア出身の16歳の少年にネックレスを引きちぎるひったくりの被害に遭った。犯人は、よく確かめずに通りを渡って逃げようとしたところで、走って来た車に追突されたが、起き上がってそのまま逃走。しかし間もなく警察に逮捕された。(プログレ紙10月11日)
- 10月11日午後6時20分頃、リヨン3区で、16歳の少年がスリの現行犯で鉄道警察隊に逮捕された。犯人はトラムウェイの車両内で乗客のカバンからハードディスクを盗んだばかりだった。(プログレ紙10月13日)
- 10月12日午前5時前頃、17歳と18歳のホームレス2人が警察に逮捕された。2人は直前に、トラムウェイ Laurent-Bonnevay 駅で、若い女性からカバンをひったくった疑い。(プログレ紙10月16日)
- 10月14日深夜、リヨン3区で、36歳と40歳の男2人組が空き巣の現行犯で逮捕された。2人は自分たちの住む宿泊施設のある地区で商店を狙って空き巣をはたらいていた。(プログレ紙10月17日)
- 10月18日深夜、リヨン4区の区役所に数人の空き巣が入り、コンピュータ2台が盗まれた。現場には不法侵入の形跡はなかった。(プログレ紙10月18日)
- 10月19日、地下鉄D線の駅(リヨン3区)で、若者2人組が警察に逮捕された。2人は地下鉄乗客から携帯電話を盗んだ疑い。(プログレ紙10月23日)
- 10月23日朝、リヨン3区の地下鉄駅で、ルーマニア出身の13歳の少女2人が乗客の女性の財布を盗んだ疑いで公共交通治安課(SISTC)に逮捕された。(プログレ紙10月24日)

② 強盗・脅し窃盗

- 10月19日午前7時20分頃、Vaulx-en-Velinにある開店前のスーパーAldiに武器を持った覆面の2人組が押し入り、店員を脅して金庫にあった現金を奪うと車で逃走した。(プログレ紙10月20日)
- 10月29日夜7時前頃、Rillieuxのタバコ屋に武装した覆面の2人組が押し入り、1人が経営者に催涙ガスを吹きかける間にもう1人が金庫を開けるよう要求。売上金とスピードくじが盗まれた。この3週間で3件の商店が強盗および強盗未遂の被害に遭っている。(プログレ紙10月31日)
- 10月29日夜7時前頃、Villeurbanneで、不動産事務所に2人組が押し入り、携帯電話と車の鍵を脅し取った。犯人らは被害者の車で逃げようとしたが、オートマ車で発進できず、車はあきらめてそのまま逃走した。(プログレ紙10月31日)

③ 暴力・窃盗事件

- 10月6日午前4時頃、VilleurbanneのTonkin地区で、24歳の男性のところに見知らぬ者数人が近づいてきて、殴る、蹴るなどの暴力を振るい、男性の携帯電話を奪った。その後、被害者に、ATMで現金200ユーロを引き出すよう要求した。(プログレ紙10月9日)
- 10月12日朝、VilleurbanneのLa Douaキャンパスで、17歳と18歳のホームレスのルーマニア人が、暴力窃盗をはたらいた後間もなく逮捕された。(プログレ紙10月13日)
- 10月17日、リヨン6区のBrotteaux地区で、養護施設から逃げ出した少年5人組が、通行人に暴力を振るってリュックサックやタバコを奪おうとするなどした後、Brotteaux通りにあるブラッスリーに押しかけて椅子などをひっくり返し、店員に暴力を振るって現金を奪い取った。5人組は夜9時前頃に犯罪対策部隊(BAC)に逮捕された。(プログレ紙10月20日)
- 10月24日午後4時頃、リヨン5区で、見知らぬ男に財布をひったくられた15歳の少年が、走って逃げた犯人の後を追いかけて財布を取り戻そうとしたところ、犯人にカッターで前腕を数箇所切りつけられた。被害者は犯人を殴って財布を取り戻したが、犯人はそのまま逃走した。(プログレ紙10月26日)

④ 脅し・暴力

- 10月3日午後6時40分頃、リヨン3区で、ショッピングセンターの近くでたむろしていた少年4人組が1人の少女をののしり始めたところ、1人の若者が止めるよう注意した。すると4人組は特にヘルメットで若者を殴るなどの暴力を振るった。被害者は負傷して病院に運ばれ、4人組は間もなく逮捕された。(プログレ紙10月5日)
- 10月10日夜7時頃、リヨン1区のTables-Claudiennes通りで、家族を乗せて車を運転していた男性が、10人ほどの若者グループが道を塞いでいたため車から降りてどくよう要求したところ、若者らに殴られるなどの暴力を受けた。間もなく、2人の容疑者が逮捕された。(プログレ紙10月12日)

2.テロなどに関する一般治安情報

特になし。

3.在留邦人の被害事例

ローヌ＝アルプ州における被害報告は特になし。

4.今月の出来事

トラムウェイ T3 路線の工事：代行バスの本数は多いものの所要時間が長すぎ
10月6日から11月11日まで、トラムウェイ T3 とローヌ＝アルプ・エクスプレスが工事のため運行中断され、代行バスが運行している。しかし、バスの本数は多いものの、走行時間が

かかりすぎ、例えば Meyzieu Z.I 駅-Part-Dieu 駅間は、T3 で 30 分弱のところは 1 時間 10 分を要する。また、チケット 1 枚は使用時間に 1 時間の制限時間があるため、1 時間を過ぎた場合違法となる。検札員には事情を理解してもらうことは可能かもしれないが、自動改札はそうはいかない。(プログレ紙 10 月 10 日)

5. その他の情報

リヨン 2 区：2013 年に防犯カメラが同区全域をカバー
2001 年に 50 台の防犯カメラがコンフリュアンス地区に設置されていたが、同区の新しい防犯カメラ設置措置プロジェクトが承認された場合、2013 年中頃には、防犯カメラの設置台数は 100 台を超える見込み。このプロジェクトに向けて 67 万 5000 ユーロの投資が見込まれている。(プログレ紙 10 月 8 日)